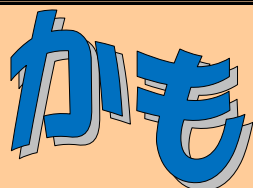


学校通信



令和 5 年 5 月 9 日発行 特別号

高石市立加茂小学校

編集・発行 溝川 幸市 TEL 072-263-8881

## 特別の教育課程の編成の方針等について

(1) 高石市が実施している「英語教育推進事業」に基づいて、加茂小学校では外国語活動・外国語科において小中学校 9 年間を見通して系統立てた指導を行っています。小学校低学年においては「高石っ子 グローバル コミュニケーション科 (TGC)」を高石市内全域で実施し、第 1～6 学年の 6 年間の外国語活動・外国語科の教育課程を編成して、英語活動を推進しています。令和 2 年度以降の教育課程の基準によらない部分は次のとおりです。

- ◎ 第 1 学年～2 学年の「高石っ子 グローバル コミュニケーション科 (TGC)」
  - ア 第 1・2 学年においては、生活科の授業時間を 11 時間、音楽の授業時間を 6 時間削減し、合わせて「TGC」の授業 17 時間に充てています。
  - イ 「TGC」の評価については、筆記試験等は行わず、行動観察、自己評価等を活用した評価を行います。

(2) 学校や地域の特色を生かした特別の教育課程を編成した教育の実施について

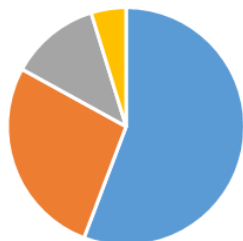
高石市では、小学校における外国語活動が、学習指導要領において、実施されるよりも 10 年以上早くから、ALT (外国人英語指導助手) を市独自の予算によって配置してきました。加えて、小学校低学年においても外国語活動を実施してきました。平成 25 年度より教育課程特例を受け、第 1～4 学年において、「外国語活動」を高石市内全域で実施し、第 1～6 学年の 6 年間の外国語活動の教育課程を編成し、低学年から英語に親しみ、学ぶことができる教育課程を編成する取組みを継続して実施しています。これにより、子どもたちに「使える英語」を身につけさせ、コミュニケーション能力の素地を育成することをめざしています。

# 令和4年度特別の教育課程の実施状況について

高石市立加茂小学校

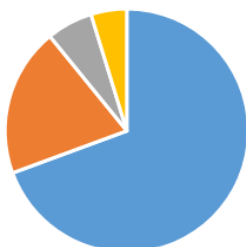
## ○自己評価（外国語活動についての児童アンケート（1・2年）より）

英語を勉強することは楽しみである



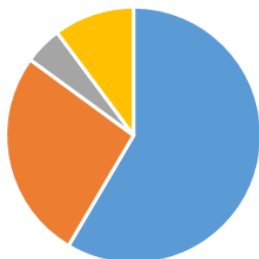
- 1. あてはまる
- 2. どちらかといえば、あてはまる
- 3. どちらかといえば、あてはまらない
- 4. あてはまらない

英語の勉強は役に立つと思う



- 1. あてはまる
- 2. どちらかといえば、あてはまる
- 3. どちらかといえば、あてはまらない
- 4. あてはまらない

外国の人と英語を使って、話せるようになりたい



- 1. あてはまる
- 2. どちらかといえば、あてはまる
- 3. どちらかといえば、あてはまらない
- 4. あてはまらない

## ○学校関係者（教職員を除く）からの意見

保護者アンケートの「子どもは、外国語（英語）の授業が楽しいと言っている。」に肯定的に答えた保護者は86%、「子どもは、外国語（英語）の授業は役に立つと思っている。」に肯定的に答えた保護者は75%と外国語（英語）の授業・学習に対する評価は高いことがわかる。

## ○今後の課題

低学年から外国語活動を身近に感じ、積極的に楽しく取り組んでいるが、高学年で英語を使い外国の人と話したいという意識が低くなる傾向がある。ALTとコミュニケーションをとったり、主体的対話的な学習活動を通し、子どもの可能性を広げることにつながる指導を行っていく。